

農地利用最適化推進委員の推薦及び応募の状況(中間公表)

(応募)

番号	氏名	性別	年齢	職業	職名・経歴等	農業経営の状況		応募する区域名	応募する理由
						営農類型	耕作面積(m <sup>2</sup> )		
1	石原 幸男	男	78	農業	H18～ 全農徳島県本部退職後、農業に従事 H24～R3 JA麻植郡理事 H29～ 吉野川市農地利用最適化推進委員	米、みかん等	3,300	第3区	耕作放棄地の解消に努め、地域農業の拡大・発展に尽力し、吉野川市の農業経営の合理化を図り、農業生産力の増進のため農地利用最適化推進委員として携わりたい。 そして、過去3期の経験を生かし、当事業に貢献致したい。
2	梶川 晴雄	男	72	農業	61歳で会社を退職し農業に従事 H29～ 吉野川市農地利用最適化推進委員	ニンニク、玉ねぎ、じゃがいも、ナス、キュウリ等	5,000	第4区	担い手の高齢化に伴い遊休農地が増えている今日、推進委員3期の経験を生かし、遊休農地の発生防止・解消に向け取り組む。同時に担い手への農地の集積・集約化も意識して取り組む。
3	天満 茂樹	男	66	農業	22歳頃から兼業農家として農業に従事 R5～ 吉野川市農地利用最適化推進委員	米、馬鈴薯、野菜等	5,000	第4区	地域農業の維持・発展における吉野川市の農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図るため、農地利用最適化推進委員として携わるため。
4	鎌倉 英章	男	71	農業 会計年度任用職員	35歳頃から兼業農家として農業に従事 R5～ 吉野川市農地利用最適化推進委員	米、キュウリ、レタス等	3,000	第5区	現在、農地利用最適化推進委員に従事しており、これからも地域農業の維持発展や農地利用の合理化を図るため。
5	河野 佳弘	男	69	農業	22歳頃から農業を営む父の元、兼業農家として農業に従事 H24頃から主として農業(米作り)に従事	米	10,000	第1区	近年担い手の減少や耕作放棄地の増加が懸念されています。吉野川市の地域農業の持続的な発展を図るため応募致します。